
2029隕石衝突！ 分岐する未来・・・地上偏

シー様（水嶋ヒロ + 齋藤智裕） = 十字軍

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

2029 隕石衝突！ 分岐する未来・・・地上偏

【Nコード】

N5650P

【作者名】

シー様（水嶋ヒロ+齋藤智裕） 〓 十字軍

【あらすじ】

2029年地球に隕石が落ちる。人々は宇宙へと逃げ出す為、政府が用意した宇宙エレベータへと乗り込んだ・・・。

善意と悪意（前書き）

宇宙エレベータ⇨軌道エレベータ（きどう - ）は、惑星などの表面から静止軌道以上まで伸びる軌道を持つエレベーターである。

宇宙空間への進出手段として構想されているが、現状の技術レベルでは建造が非常に困難であるため、その構想のほとんどは空想であるか、または概念的な物にとどまっている。（[Wikipedia](#)参照）
機動戦士ガンダム00で、このエレベータを題材にした物語になっている。

2029年（同じく以下は[Wikipedia](#)参照）

予定・予測

4月13日に直径1キロメートル級の小惑星アポフィス（小惑星）が地球に接近。衝突確率2万6000分の1

善意と悪意

「兄は、もう、御主を失いたくないのだ。

「だからって私を止めることはできない。

私は地上に残る！

兄者は、一人で宇宙に飛び立ってくれ！！

「嫌だ・・・兄は、御主を連れて行く！

「兄者は、前世の記憶に、こだわり過ぎた。

私を思う気持ちは、前世においての感情であろう。
過去にこだわるでない。

「しかし地上に居たら死んでしまうのだぞ！

「兄者・・・人はいずれ死ぬんだよ。

自然の摂理である。

だが、人間は自然の摂理を壊した・・・

不老不死を得てどうなった？

生ることに對して人は無頓着になった。

兄者でもそうであろう。

私も同じく生きていることに、実感できなくなった。

だから、私は地上に降りて残された時間を精一杯生きたい。
生きることを実感していきたい。

「……」
「……」
一度降りたら2度と後戻りは出来ないのだぞ……それでも行く
と言うのか？

「ああ！行くよ！
私は地球という絶対の自然と。
人類の歴史を感じる為に生まれてきたんだ！！

「そう言うと思ったよ……
わかった、もう止めはしない。

……だが兄は諦めないぞ。
御主を失う人生は、もうウンザリなのだ。
必ず科学力を発展させて、地球を救いに戻ってくる！

「……期待しないで待ってるよw

「がははは！ やったぜ、兄者がついに居なくなっただぜ！

妹は、せいせいした表情をしている。というのこの妹、兄とは実際に血は繋がっていない。実は前世を信じた精神病のストーカーにナンパされ、しつこい追いまわしに適應する為に、やむなく兄妹として振る舞いをしていたのである。

そして今日、ついにストーカーと縁を切ることができ、とても嬉しい気分だったのである。

彼「ほんと、聡美は善意の固まりみたいだな奴だよな、よくまあ、あんなに嘘を並べて優しくできたものだ。えらいえらい

彼は聡美の頭を撫でた

聡美「ほんとう？ えへへへw

彼「さて、過去への干渉に浸ったところで、先に進もうか。

聡美「はい。

2人は宇宙エレベーターの前から背を向けて歩き出した。

皆が隕石衝突に恐怖しエレベーターへと向かう最中、2人は皆と逆の方向に向かう。

海に浮かぶ大きな人口島を後にして、政府指定の帰還軍艦へと乗り込んだ。

そこで11人のメンバーが出迎えてくれる。

<軍艦内の一室にて>

A君「おっ！ 2人ともご苦労さん。どうやらボランティアは終わ
つたみたいだね。

聡美の彼「ああ、これで俺たちの計画が始動できる。

聡美の彼は、カバンからポスターをくるくる巻きにしたものを取り
出し、テーブルの上に広げる。超薄型IPad風（WINDOWS
テーブル）を机の上に広げた。

13人のメンバーが一斉に、テーブルを覗き込む。

コミュニケーション映像が見える。貧困にあえぐアジア系難民とア
フリカ系難民。そして先ほど、ばななが、宇宙エレベータで逃げる
人々を撮影していた映像が流れる。

ばなな「いいか！ これから俺たちがするのは、あらたな国を作る
ことだ。何度も言うが隕石は落ちない。科学者の未来予想は何時の
時代も外れると相場決まっているからだ。俺たちはそのチャンスに
賭けることにした。具体的には俺たち13人を筆頭に、国作りに
共感した者を集めていく。その為に、俺たちは自営してくこととな
る。この自営に関してメンバー皆で考えたのは、食料確保だ。経済
活動は既にストップしているので、この先は俺たちで何とかしなれ
ばならない。その方法は唯一つ、農業だ。まず、日本に残されてる
土地をそのまま拝借して、農業を起動に載せる。その上で、地上に
残された船を拝借し、大量の食料を持ちアフリカへと渡る。そして
世界の支援から見捨てられる予定の彼らを全て救う。未だかつて

誰もやりとげた事のない平和と平等の理想郷を作る！ ここからの具体的な説明はメロンパンダ君に任せる。

メロンパンダ君では、説明に入りたいと思います、私たちは、まず、自家発電が可能な農家の・・・

時を同じくして、別の部屋にて、

X「いいか、俺達は残されたこの世界を破壊して楽しむ。車や家を破壊したり、残された人間を強姦したり殺しまくる。皆で協力して犯罪を謳歌しよう！ 何度も言うが俺達は世界に弾圧されてきた。

人格を否定され最低の人種と罵られ、理解して欲しい人には全く相手にされなかった。とても寂しい不幸な人生だった。だからこそ、その分、誰よりも幸せを得なければならぬ。それが得られるならば隕石で押しつぶされる短い人生でも覚悟する！ オレについて来たメンバーは、ここに居るメンバー13人と、他の場所に1000人程居る。俺たちが協力しあえば、誰にも負ける事は無いと自負する。俺達は同士だ。運命共同体だ。今日、この会に、集ってる皆・・・俺たちの幸な未来にカンパイ！

Xの顔と13人は見た目は普通の人。

善と悪、2つを乗せた船は日本へと帰還するべく、海をどんぶらこ
と渡る・・・

善意と悪意（後書き）

隕石直径400kmが落ちるところなる

```
http://www.youtube.com/watch?v
=-zVCUmehpW&amp;feature=playe
r_embedded
```

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5650p/>

2029隕石衝突！ 分岐する未来・・・地上偏

2010年12月30日23時05分発行